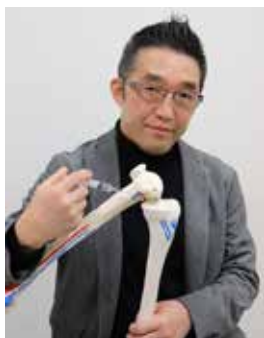


公開県民講座 救急科 根岸正敏	4
近森病院附属看護学校 入学式	5
135名の新人を迎えて	6
2018年度 初期臨床研修修了式	14
乞！熱烈応援 33名	16
出張報告 小松洵也・今福輝	23
HCU・SCUの再編成	28

www.chikamori.com ● 高知市大川筋一丁目 1-16 tel. 088-822-5231
発行●2019年4月25日 発行者●近森正幸 / 事務局●寺田文彦



変形性膝関節症に対する最新治療！

整形外科 再生医療 APS 療法スタート！

近森病院整形外科 統括部長 衣笠 清人

人が持っている力を利用する 再生医療

再生医療にはさまざまな種類があり、ヒトの胚（受精卵）から培養してつくるES細胞（胚性幹細胞）、人工的に作製するiPS細胞（人工多能性幹細胞）、体内にある体性幹細胞を使って体の組織や臓器を修復再生する研究が進められています。整形外科では、血液中の血小板に含まれるサイトカインなどの成長因子の力を利用するPRP療法・APS療法などの再生医療が行われています。キズついた組織を再生しようとする力を強くしたり、人が持っている自然に治そうとする力＝自然治癒力を利用するなど、人がもともと持っている力を利用する治療です。

PRP療法：多血小板血漿を 注射し、治癒を促します

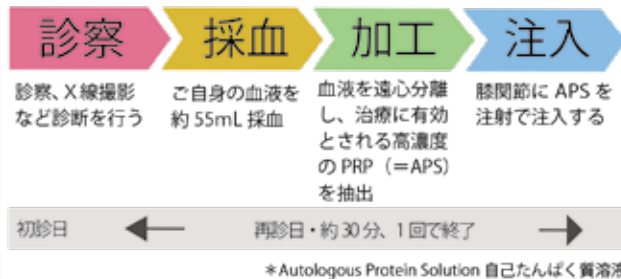
PRP（Platelet Rich Plasma）療法は、自分の血液から血小板を多く含

むPRP（多血小板血漿）を抽出し、患部に直接注射して治癒を促す治療です。海外では、2000年頃からプロ野球選手やアスリートがじん帯や腱、軟骨を損傷した際にPRP療法を用いた治療が行われ始め、徐々に知られるようになりました。メジャーリーグの田中投手や大谷選手が肘の治療を受けたことをご存じの方も多いでしょう。

APS療法：PRPを分離し加工し、 有効成分を 高濃度に抽出

APS療法はこれを発展させた治療法とも言えます。PRP療法・APS療法は、ともに採取した自己血液を特殊なキットを使って加工したPRPやAPSを注射器で体内に戻す治療です。具体的にはAPS療法は、患者さんか

APS*治療の流れ



ら血液55mlを採取して特殊なキットに入れて15分間遠心分離機にかけ6mlのPRPを取り出し、さらにそれを別の特殊キットに入れて2分間遠心分離機にかけ2.5mlのAPSを抽出します。これを患者の膝関節内に注射して完了です。採血から注射をするまでの所要時間は約30分、1回だけの治療で済みます。

全国で約40施設のみが施術可能

ただ2014年からは他の再生医療と同様にPRP療法・APS療法も再生医療法のもとで行わなければならなくなり、種別ごとに厚生労働省への届出が必要になりました。関節外に行うPRP療法は第3種に、関節のみに行うAPS療法は第2種に分類されています。血液から血漿を採取する際のキットや加工施設にも厳しい安全基準が設けられており、施術の手

次頁へ続く

症状 軽 → 進行する → 症状 重

保存療法：消炎鎮痛薬、ヒアルロン酸注射など

再生医療：APS療法、PRP療法

手術療法：人工関節など

遠心分離した高濃度のPRPを抽出

前頁から続く

順も細かく決められています。それらをクリアし、認可を受けた医療施設でのみ治療可能ですが、APS療法は昨年8月からやっと治療が受けられるようになったばかりです。現在日本全国で約40施設で施術可能となり、当院でも変形性膝関節症に対する治療のひとつとして本法を今年4月から始めました。

軽度～中等度の

変形性膝関節症が対象

対象は軽度～中等度の患者さんとなります。年齢に制限はありませんが、レントゲンで膝の変形がさほどひどくないのに痛みが強いが、変形がやや進行しているけれどもどうし

ても手術をしたくない場合が適応になります。変形性膝関節症は、運動や重労働による膝の使い過ぎや、加齢に伴って膝と骨との間でクッションの役割をしている軟骨がすり減り、痛みを生じる病気です。

炎症性サイトカインの 攻撃をブロック、 1回の治療で2年間痛み無く

そしてAPSとは、抗炎症サイトカインなどの成長因子が含まれた自己タンパク質溶液で、膝軟骨の炎症や劣化を引き起こす炎症性サイトカインの攻撃をブロックする作用があります。この抗炎症作用により、関節内の炎症性物質と抗炎症性物質のバランスを整えることで膝軟骨の炎症を鎮め、損傷部に生じる痛みの軽減が期待されています。欧州での開始後2年間のデータが公開されており、たった1回のAPS投与後から徐々に痛みがなくなり、多くの人が2年間痛みなく過ごせたという報告があります。

過度な期待は禁物、 手術も視野に入れた 治療法選択を

膝の痛みをかばいながら生活すると、股関節や足首など他の関節にも

支障が出てくることもありますので、APS療法は痛みを軽減する手段の一つになることが期待できます。しかし過大な期待は禁物で、APS療法で骨や軟骨が新しく作られるわけではなく、年月が経つ内に軟骨や骨が少しずつすり減り、変形性膝関節症が進行する場合があります。最終的には手術も視野に入れ、検討することが大切です。また現在この治療は自由診療であり、かなり高額の治療費(約30万円)が必要になりますので、医師からきちんと説明を受け、ご自身が納得した上で治療法を選択された方がよいでしょう。

選択肢を広げる APS 療法

変形性膝関節症の患者さんには、一時的に痛みをとるヒアルロン酸注射やリハビリなどの保存療法で長く過ごし、骨が変形し歩けなくなつてから仕方なく手術に踏み切るケースが多く見られます。当院では比較的早い段階での手術を勧めていますが、「手術は絶対に嫌だ」という患者さんも多く、皆さん日々の痛みに悩んでいらっしゃる。APS療法は痛みの緩和に高い効果が期待でき、患者さんにとっては治療の選択肢が広がったと思います。

きぬがさ きよと

5月の歳時記

柚子

近森病院 理学療法士
杉本奈穂

5、6月頃に花が咲き、5月25日の誕生日ともされています。果実の特徴的な香りとは違ってほのかな甘い香りがします。花言葉は「健康美」。

果実には疲労回復や健康促進の効果があるといわれています。幼い頃に家の近くにある柚子の木を、花から果実になるのはまだかまだかと眺めていたことを懐かしく思い出します。

すぎもと なほ



近森会 保育室 そろと

そろと修了式

2019年3月30日(土) 11人の元気な近森っ子が修了式を迎えました。





▲執筆者前列右端

今回の地域医療講演会では、入江博之先生より山口宇部医療センター呼吸器外科の岡部和倫先生をお招きいただきました。

岡部先生は呼吸器外科領域で最も予後不良な疾患である悪性胸膜中皮腫の外科治療の権威としてご高名で、高難度手術である胸膜肺全摘術(EPP)や、肺を温存しつつ壁側・臓側胸膜のみを切除する胸膜切除/剥

気軽に聞ける 呼吸器外科の話題

近森病院 呼吸器外科 非常勤医師
高知大学医学部外科学(外科2) 講座
准教授 穴山 貴嗣

皮術(P/D)についてビデオを御提示いただきながら解りやすく解説いただきました。

またご自身の米国ハーバード大学での研究・臨床留学経験をもとに、若い医療スタッフへ海外留学挑戦のエールを送られるとともに、刮目すべき進化を遂げる中国の呼吸器外科事情についてもご自身の旅行記を交えながら楽しくご紹介いただきまし



独立行政法人国立病院機構
山口宇部医療センター
外科系診療部長・呼吸器外科長
岡部和倫先生

た。他では聞くことのできない興味深いご講演でした。

あなやま たかし

周術期の口腔管理が広げる医療の幅



近森病院顧問
川崎医科大学特任教授
岡山大学名誉教授
上海交通大学客員教授 森田 潔

この4月から、近森病院に新たな診療科が発足するにあたり、岡山大学病院医療支援歯科の曾我賢彦先生により、第168回地域医療講演会が開催されました。

近年、周術期を含む急性期医療領域において、口腔管理が術後肺炎予防や栄養管理改善などに大きな影響を与え、早期離床や早期退院を促し、予後にも大きな影響を与えることが分かってきました。

曾我先生は岡山大学病院において、



岡山大学病院
医療支援歯科治療部部長
准教授 曾我賢彦先生

日本で最初に設立された周術期管理センターでの歯科部門の責任者として大きな役割を果たし、この領域の保険診療報酬取得にも成功した立役者でもあります。

急性期医療の新たな展開をもたらす口腔管理について、曾我先生は、その意義を具体的なデータを持って説明し、近森病院にさらなる医療の発展を期待させる内容でありました。

もりた きよし

近森病院 インターンシップ

コース
臨床中コース
整形外科コース
ER/集中病棟コース
まるごとコース
(チーム医療体験)

消化器コース
循環器コース
外来在宅コース

日程
約1週間
研修・交通費は下記を上限に当院負担

費用
国内(往復) 10,000円
中国地方 15,000円
近畿/九州 20,000円
関東以西/沖縄 30,000円

参加希望の2週間前までに、下記のいずれかの方法でお申込みください。
▶所定の参加申込用紙にご記入の上 郵送・持参またはFAX
▶ホームページの看護部ページからインターネット申込

〒780-8522 高知市大川路1-1-16 社会福祉法人近森会 看護部募集
TEL 088-822-5231 FAX 088-822-6117 E-mail kongo@chikamori.com http://www.chikamori.com/kango

2020年度 近森会グループ 看護職員採用試験

日時 2019年 7/27(土)28(日)

〒780-8522 高知市大川路1-1-16 近森病院 管理棟 看護部長室まで
TEL 088-822-5231(内)
http://chikamori.com/kango

応募方法 履歴書・成績証明書(看護師など養成機関に在学中の方で、出席状況の記録を含むもの)を7/1~7/12 17:00 必着で郵送またはご持参ください。

わたしたちと一緒に働きませんか?

freedom & flexibility
時代のニーズに柔軟に、そして自由な空気で...

救命救急の近森病院、その最前線



高知市消防局救急課
救急統括 常石 栄也 様



(司会・執筆) 近森病院
救命救急センター長
根岸 正敏

近森病院救命救急センター
センター長 根岸 正敏



救急科部長
井原 則之



循環器内科部長
山本 哲史



脳神経外科科長
西本 陽央



整形外科科長
井ノ口 崇



▲好評だった ERでのトリアージ(緊急度判定システム)の紹介寸劇

▼300名以上の参加があり、リハビリ体操の実演も



桜の満開を迎えた去る4月6日に、かるぽーとで「公開県民講座」が救急医療をテーマに開催されました。北米型の救急医療体制として「誰でも、いつでも、どんな疾患でも」受け入れる当院の特徴、中四国でも有数の救急車、重篤患者さんの受け入れ現状について根岸から報告しました。

その後、まず救急科の井原部長からERでの外傷治療の現状と注意点

について、見落としとしてはならない心筋梗塞の症状や最新治療について山本循環器内科部長から、後半には脳卒中治療として、血栓溶解薬の適応基準、血栓回収療法について西本脳神経外科科長から、最後に高齢化に伴い急増する大腿骨頸部骨折の治療と予防法などが井ノ口整形外科科長により、それぞれ動画やアニメーションなどを用いたプレゼンテーション、

劇的な改善症例などが報告されました。なお途中、「救急車の適正利用と予防救急」について高知市消防局常石さんからの広報もありました。

参加者からは分かりやすいとの好評をいただきました。今後も高知県の救急医療をリードする病院としての自覚をもって、一人でも多くの命を救うべく努力してまいります。

ねぎし まさとし

お弁当拝見 71 母の出汁巻き玉子



母の甘めの出汁巻き玉子が好きで、作り方を習ってお弁当によく入れています。「料理ができるようになるから短大からは自分で作りなさい」と言われ初めは渋々作っていました。

近森オルソリハビリテーション病院
3階病棟看護師

梅木 真里奈



元々食べるのが好きなのでいまでは料理も好きになって、作り置きできるもので野菜がとれるように考えてはいます。お昼のお弁当のわくわく感はいまでも変わらないです。

うめき まりな

第5期生を迎えて

近森病院附属看護学校

学校長 山崎 正博



春の暖かい日射しのなか、平成31年4月3日、近森病院附属看護学校の第5期生41名が入学してきました。第5期生の特徴は、社会人16名が含まれていることです。右も左も分からない新卒者にとって、社会人学生は頼れる存在になると思います。

実習も含め、在学3年間で3,000時間の授業内容は、急速に進歩する現代医療の修学では不十分とする意見もあり、学生も教職員も効率的かつ実効的な授業内容が望まれます。国家試験でも、これまでの知識偏重から最近では場面設定から状況判断を問う設問が増えており、自分の頭で考えて判断し対応する、という一連の思考過程が重要になってきています。

多くの学生は社会に踏み入れる第一歩として当看護学校を選ばれました。医療を取り囲む社会環境は人口減、医療費抑制など厳しくなっていますが、そのような逆風のなかでも選ばれる看護師となれるよう、学生生活を通じていろいろなことを経験して下さい。近森会では、看護学生が人間性豊かな人生を紡いでいけるように、いろいろな機

会を通じて彩りが添えられるように準備をしています。

「健康な肉体に健康な精神は宿る」といいます。現実を直視して、いまなにをしなければいけないか、ということを考えて、充実した学生生活を送っていただきたいと思っています。

やまさき まさひろ



近森正幸近森会理事長から祝辞



2019 年春 135 名の新人を迎えて



▲オリエンテーリングではヘリポートにも

▲優勝のCチーム

▼代表挨拶の坂本礼聡研修医



▲最後まで懇親会後片付けを手伝った3人。その他率先して手伝ってくれた新人さんありがとう！ ▼リハスタッフ集合



所属長や先輩を交えて盛大に開催された懇親会





前列 ● 堤田 慎 つつみだ しん①初期研修医(1年目)②小牧市③高知大学④テニス部出身でバスケ観戦が趣味、と少し曲がっていますが、医療に対しては真っ直ぐに向き合っていきたいと思っています。

岸本 浩一郎 きしもと こういちろう①初期研修医(1年目)②土佐市③北里大学④趣味はバイクと釣りです。バイクで知らない街や道を走るのが大好きです。未知なる高知を開拓していきたいです。

三枝 寛理 さえぐさ ひろよし①初期

研修医(1年目)②神奈川県③横浜市立大学④生まれ育った神奈川県を飛び出して高知県に来ました。中高はバスケットを、大学ではラグビーをしてました。

坂本 礼聡 さかもと ひろあき①初期研修医(1年目)②福岡市③九州大学④ギターを弾いたり、本を読んだりインドア趣味が多いですが、せっかくの高知、自然とも戯れていきたいです。

柴田 純季 しばた じゅんき①初期研修医(1年目)②徳島県③高知大学④基本的にインドアですが、通勤用の自

転車を楽しんでいます。美しい食事と寝ることが大好きです。

後列 ● 杉村 和律すぎむら かずのり①初期研修医(1年目)②大阪府③高知大学④6年間、高知で大学生活を送っているうちに高知が大好きになりました。高知の海鮮、日本酒を楽しんでいきたいと思っています。

中山 拓紀 なかやま ひろき①初期研修医(1年目)②高知県③高知大学④学生時代ずっとゴリゴリの体育会系ですが、意外とおしゃれなものとか好きです。今の趣味はいろいろな地域のスタバを巡ることです。

鳴神 江莉なるかみ えり①初期研修医(1年目)②和歌山県③高知大学④常に笑顔で心がけ、信頼される医師になれるように、日々精進していきたいと思っています。

前田 理沙 まえだ りさ①初期研修医(1年目)②高知県③高知大学④まだまだ知識は浅いですが、早く一人前の医療人になれるよう、努力します。

梁瀬 瑛蘭 やなせ よんらん①初期研修医(1年目)②東京都③東京女子医科大学④身体を動かすことが好きです。高知のおいしいご飯をたくさん食べたいです。

初期臨床研修医修了を迎えて



初期臨床研修管理委員会委員長
近森病院救急科科長 三木 俊史

今年も近森病院プログラムの初期研修医 8 名と高知大学たすきがけプログラム 1 名が研修を修了し、3月22日に修了式を迎えることができました。6名が高知県で（近森病院 3名）、3名が県外で勤務することになります。2年間の研修の中で楽しいことも苦しいこともあったと思いますが、近森の荒波にもまれて育った9名が、土佐から世界の海へ旅立っていきます。今回の修了生から初期臨床研修管理委員長として初めて責任をもつこととなり、彼らは日々の臨床だけでなく、卒後臨床研修評価機構（JCEP）受審やVHI機構臨床研修医・指導医交流会なども一緒に頑張ってくれた仲間でもあり、この旅立ちは感慨深いものがあります。それぞれの道は違いますが、近森病院で培った力を存分に発揮し、これからの活躍を願っています。

みき としふみ

2018年度



全員集合写真

同期に恵まれて過ごした二年間

今福 輝

土地勘もなく、ほぼ知り合いもない高知に飛び込み始まった研修医生活は、思い返すとあっという間の二年間でした。

初めの頃は大変な思いをすることが多く、続けていけるのかと不安もありましたが、相談しやすい環境、上級医、指導医、コメディカルの皆さん、何より良い同期に恵まれ、乗り切ることができました。

医師3年目は放射線科医として九州に戻り、主に福岡での勤務になります。お立ち寄りの際は気軽にお声がけください。

いまふく ひかる



医師として働く自信に

腰山 裕一

春爛漫のこの日に初期研修を無事に終了できたことを大変嬉しく思います。2年前に就職した頃は医師としての責務の重さに圧倒され終始不安に感じていました。しかし先輩の先生方、コメディカルスタッフの皆様、そして同期の仲間に支えられ、貴重な経験を積み上げることができたおかげで、少しずつ医師として働いていく自信を付けていくことができました。

新年度からは新たな環境での勤務となりますが、2年間で養った力を生かし、高知の医療に貢献できるよう、日々精進していきたいと考えております。

こしやま ゆういち



2年間で振り返って

岸本 聡子

あっという間に過ぎた2年間、思い返すと本当に多くの人に支えられました。

最初は何も分からない状態で、やっていけるのか不安でしたが、教育熱心な先生方や優しいコメディカルの方々、理解しあえる同期に恵まれ、なんとか乗り越えることができました。

4月からは他院勤務ですが学んだことを生かして医療に貢献していきたいと思えます。近森病院で研修させていただくことができ本当によかったです。ありがとうございました。

きしもと さとこ



未来の自分を作るのは今の自分

小松 洵也

近森病院の初期研修2年間を一言で表すと“自由”でした。自分の希望を最大限に尊重していただき、こんなにサポートしてくれる病院は他にはないと思いました。また自分がした診察・検査・治療に対して責任をもつことなど、自由には必ず責任が伴うことも教えていただきました。

“未来の自分を作るのは今の自分”であり主体的に考えて行動することがいかに大切か、2年間を通じて知れたことは大きな財産です。2年間ありがとうございました。

こまつ じゅんや



臨床研修修了式

2017 年度初期研修医

高知大学たすきがけ 2 年目修了



写真 (2019 年 3 月 22 日)

自身を鍛え成長するために



ベスト研修医賞

町田 彩佳



研修期間を振り返り、とても充実したあつという間の 2 年間だったと思います。自身を鍛え、成長したいという思いから、社会人デビューの場として近森病院を選びましたが、さまざまな経験をし、得るものも多く、この近森病院を選んで本当に良かったです。有難いことに、3 年目以降も近森病院で消化器内科医として勤務させていただくことになりました。これからは恵まれた環境に感謝し、自己研鑽を積んでいきたいと思っています。

まちだ あやか

前進する気持ちを忘れず

富田 優香

すべての職種の方が研修医の話にも耳を傾け、とことんお話してくださるこの近森病院で、「病院全体に、守り育てていただいている」ことを実感する日々でした。私は、近森の温かく活気溢れる雰囲気が大好きです。



誰もが優しく、自身の役割にプライドと責任を持ち、一丸となって前進する、そんな恵まれた環境で研修させていただけたことに感謝が尽きません。今後も前進する気持ちを忘れず、頑張りたいと思います。2 年間ありがとうございました。

とみた ゆか

教えを胸に

行元 志門

時が経つのは早いもので、初期臨床研修が終わりを迎え、8 年間の高知県生活にもさようならです。4 月からは愛媛大学医学部附属病院で、産婦人科医として働きます。8 年前に高知県に来て以来、医学は全てこの地で学ばせていただきました。医師としては 2 年間ですが、高知県の温かい雰囲気のなか、徐行運転ながら進んでこられた気がします。



近森病院の研ぎ澄まされたチーム医療では、全ての職種みなさんがお手本であり、先生でした。その教えを胸に、新天地でも頑張ります。

ゆきもと しもん

日々精進

前田 将宏

まずは 2 年間、医師としての仕事を始めたばかりで右も左もわからない自分に、一から教えていただきありがとうございました。



この 2 年間は今思い返すとあつという間で、医師としての知識、技術だけでなく、患者さんとの接し方などを先生方はもちろん、たくさんのスタッフの皆さんから学ぶことができました。来年度からは高知大学で消化器外科医として働きますが、この 2 年間で学んだことを糧に、日々精進しようと思います。2 年間お世話になりました。

まえだ まさひろ

平成最後の 1 年の研修を終えて

中谷 優

この度、3 月末をもって近森病院での研修生活を修了し、4 月より高知大学医学部附属病院へ勤務することが決まりました。頼りない面も多かったと思いますが、皆様のおかげで無事に研修を終えることができました。本当にありがとうございます。



この文字数では綴ることができないほどの感謝の気持ちでいっぱいです。この春は新しい元号を迎え期待に胸が膨らみます。皆様にとってもこの 1 年が実りあふれたものになりますよう心からお祈り申し上げます。

なかたに ゆう (※高知大学たすきがけ 2 年目修了)

乞！熱烈応援

安全な麻酔を心掛けて



近森病院麻酔科
部長 小坂 誠

近森病院には心臓血管外科の新設時より、非常勤麻酔科医としてたいへんお世話になりました。麻酔科医としてのおもな仕事は、静脈麻酔投与の調整を「TCI (Target Controlled Infusion)」でシリンジポンプを用いて行う方法、脳波モニターを用いた評価から行う方法、これらの併用を行ってきました。安全な麻酔を心掛けて頑張りたいと思います。

こさか まこと

ウロ覚え



近森病院泌尿器科
部長 田村 賢司

泌尿器科の田村です。専門分野は、遺伝性疾患（腫瘍と尿路結石症）と腹腔鏡手術です。これまで、濱口先生が尽力してきた尿路結石治療ならびに女性泌尿器科外来（腹圧性尿失禁や膀胱脱）を維持しながら、新しい分野にも積極的に取り組んでいくつもりです。みなさまのお力添えをいただきながら、一層の努力を重ねて参ります。

たむら けんじ

変化に適切に適応する



近森病院消化器外科
部長 塚田 暁

近森病院へ来て1年経過しましたが、様々なことを学ぶことができました。高齢化率が全国2位の高知県では、高齢の手術患者さんがいかに早く元の生活へ戻れるかが重要です。そのためには栄養療法、理学療法の早期介入が非常に重要だと思います。今後も近森の強みである栄養、リハビリを活かして診療していきたいと思います。

つかだ あきら

いきなり科長

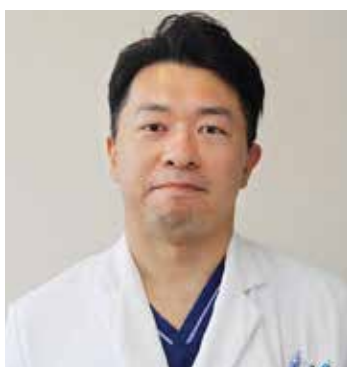


近森病院内科
科長 渡邊 圭介

今年3月まで東京医科大学八王子医療センターに勤めていました。実は、20年前に近森病院に3年間お世話になっています。辞令の時、理事長から「こんな日が来るとは」といわれました。自分もそうです。これからは目先の仕事だけでなく、病院全体のことも考え、まずは気負わず近森病院を楽しんでいきます。

わたなべ けいすけ

ただいま

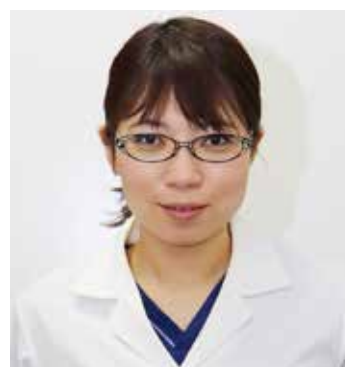


近森病院整形外科
科長 田中 孝明

9年ぶりに近森病院に帰ってきました。近森病院に来ると、まだ自分が研修医という錯覚にとらわれてしまいます。科長として帰ってきましたので、後輩への指導・診療と頑張っていきたいと思います。専門はACLや半月板損傷など、関節鏡など膝中心の診療をやっていきたくて考えております。よろしくお願ひします。

たなか たかあき

今後とも何とぞ



近森病院整形外科
科長 田中 千晴

近森病院に来て3年も経ったことに驚きます。まだまだ日々勉強で、上の先生には怒られてばかりで、科長という肩書は恐縮するばかりです。変わってるけどおもしろい整形の先生たちと仕事熱心なコメディカルスタッフに支えられ、気持ち良く仕事させていただいていることに感謝です。

たなか ちはる

乞！熱烈応援

安心と安全を第一に



近森病院集中治療部統括
シニア看護師長 山脇 寛子

集中病棟のとりまとめ役を担うことになりました。看護師人生の半分ちかく集中治療部門にたずさわってまいりましたが、大役に身が引き締まる思いです。重症患者さんやそのご家族の緊張や不安を慮り、安全な環境で治療を受けていただけるよう、ベッドサイドケアの充実をはかる努力をしていきたいと思っています。

やまわき ひろこ

心機一転



近森病院 HCU
看護師長 上総 文子

HCUは4月1日、A棟に引っ越し、増床。11名の異動者と3名の新人を迎え、新たなスタートとなりました。できることから少しずつ頑張っていきたいと思っています。5月1日、増床予定も控え、今後も試行錯誤の運用で、皆さまには何かとご迷惑をおかけすることも多いかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

かずさ ふみこ

できることからコツコツと



近森病院 7階 A 病棟
看護師長 増井 麻佳

背伸びをしたい気持ちがないといえは嘘になりますが、なるべく自分のできることから確実にやっていき、これまでみんなが積み上げて来てくれた良いものを継続していきたいと思っています。スタッフや多職種と協力しながら、根拠を持った看護ケアが提供できることを目指して、できることからコツコツとやっていきます。

ますい あさか

調整的な役割を



近森オールソリハビリテーション病院
3階病棟

シニア看護師長 岡村 美紀

シニア師長として自分になにができるのか模索中ですが、まずは関連部署との連携を担い、調整的な役割を果たすことで、病院全体が飛躍していけるよう努力していきたいと思っています。現場を大切に、一人ひとりのスタッフがやりがいを実感できる職場づくりと、求心力のある病院づくりを目指していきたいと思いません。

おかむら みき

「支える人」になれるように



近森オールソリハビリテーション病院
3階病棟

看護師長 矢口 操

20歳で看護師になり、近森会に就職をして月日が経ちました。今の自分があるのは周りの方たちからたくさん支えてもらったからだと思っています。これからは少しずつですが「支えられる人」から「支える人」になれるよう日々、自己研鑽を重ねていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

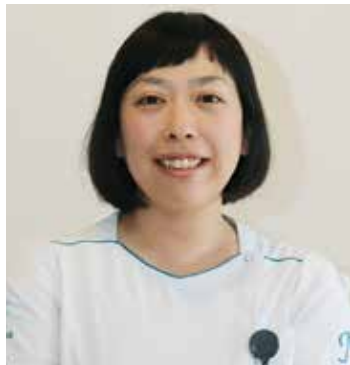
やぐち みさお

職員対象 第 92 回

チカモリ・シネマクラブ

乞！熱烈応援

日々奮闘してます！



近森病院
8階A病棟
看護師主任 久松 麗

この春より主任心得の辞令をいただくと同時に部署も変わり、不安と身の引き締まる思いでいっぱいです。今まで周りの皆さんに支えられて頑張ってきました。まだまだ看護師として未熟ですが、日々移り変わる医療の現場で患者さんに真摯に向き合い、安心して過ごしていただけるように、日々精進していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

ひさまつ うらら

憧れの矢となれるように



近森病院
5階C病棟
看護師主任 山本 暢明

カメとウサギが走る楽しそうな病院で、自分が主任になるとは夢にも思いませんでしたが、近森保育卒から三十年近く経ち、医事課の母と二代にわたり近森会で働けることを誇らしく思います。特定看護師一期生として血糖コントロールや輸液調整など学んだことを、患者さんやスタッフに還元し、部署の発展に尽力していきたいです。 やまもと のぶあき

自分を見つめながら



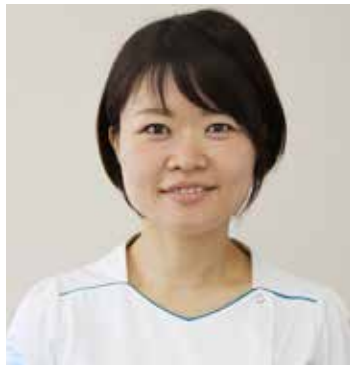
近森病院
北館4階病棟
看護師主任 萩原 順児

近森病院に再就職してからはや7年が経過しました。不安はありますが、患者さんが安心して治療が受けられ、退院ができるように、病棟スタッフと他職種との関わりを更に深めていきたいと思っております。

恵まれた環境で仕事が出来ることに感謝し、自分に足りないモノを見つけながら業務に励みます。

はぎわら じゅんこ

感謝を忘れず前向きに



近森病院
ICU

看護師主任 森崎 朋菜

これまでお世話になった方々や病院への感謝を思うと前向きな気持ちになれ、成長できるきっかけと思ひ決意しました。患者さん、ご家族に満足していただける看護を第一に、スタッフの力が発揮できる病棟作りを目指し、一日でも早く、病棟の力になれるよう頑張りますのでこれからもご指導よろしくお願いいたします。

もりさき ともな

みんなで手を取り合って



近森病院
HCU

看護師主任 池上 志穂

病棟を支える一員としてスタッフの支えとなれるように師長・主任と協力し、みんなの力が発揮出来る病棟となるよう頑張っていきたいです。自分が大切にしている患者さんやご家族への想いを忘れず、HCUの元気印として笑顔で頑張っていきたいと思ひます。今後とも、ご指導よろしくお願いいたします。

いけがみ しほ

人との繋がりを大切に



近森病院
HCU

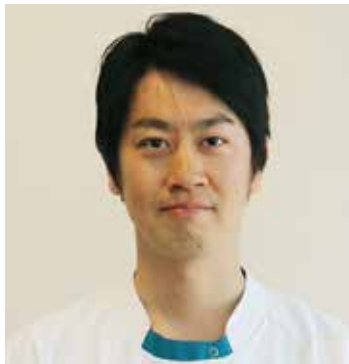
看護師主任 中山 和代

近森会に就職し、20数年がたちます。たくさんの人と出会い、人に恵まれ支えていただき今の私があります。HCU病棟も4月より増床となり、環境も変わり戸惑うことも多いですが、少しでも恩返しができるよう、人との繋がりを大切に頑張っていきたいと思ひます。

なかやま かずよ

乞！熱烈応援

時代と共に前進



近森病院
救命救急センター放射線科
看護師主任 池澤 友朗

12年前に新卒でCCUに配属となり、その後ER、放射線科と経験させていただき、それらの部署では目標を立てて仕事ができ、仲間にも恵まれ楽しく日々を過ごしてきました。時代の流れに取り残されないよう、常に目標を見失わず、仲間や患者さんの笑顔を糧に、これからも頑張っていきたいと思います。

いけざわ ともあき

コミュニケーションを大切に



近森リハビリテーション病院
看護部長室
看護師主任 遠藤 恵

看護師になって以来リハ病院で勤務しています。患者さんとの関わりで大切にしていることはコミュニケーションです。今年度は教育を担当することになりました。例年より多くの看護師の皆さんを迎え十分なサポートができるか不安もありますが、コミュニケーションを大切に、気持ちに寄り添い、共に成長できるよう精進します。えんどう めぐみ

感謝の気持ちで



近森オルソリハビリテーション病院
4階病棟
看護師主任 関 恵里

新潟県から転居して4年、就職して3年目です。上司や同僚をはじめ、患者さんやそのご家族の皆さんが、私を温かく受け入れてくださり、家族のサポートを得て仕事を続けることができることに感謝の気持ちでいっぱいです。その気持ちを少しでもお返し出来るよう努力していきたいと思います。

せき えり

向上心を忘れずに



近森オルソリハビリテーション病院
3階病棟
看護師主任 武内 典子

他病院から転職して丸2年、知識も経験もまだまだ未熟で職務が果たして務まるのかと、不安は尽きませんが、これまで見たり感じたことのない経験を積み、知らなかった世界が見えるのは今後の自分に活かしていけると前向きにとらえていこうと思いました。今後ともご指導のほどよろしく願います。

たけうち のりこ

博士号取得報告

石の上にも4年
～あの言葉を信じて～



臨床栄養部 部長代理
栄養サポートセンター
センター長 宮島 功

「自分が経験していないことは、後輩に指導することはできない」これは、ある先生からいただいた言葉です。

2015年4月より、高知大学大学院医学部麻酔科学・集中治療医学講座に4年間在籍し、急性心不全の栄養サポートに関する臨床研究を行ないました。先日博士(医学)の学位を取得いたしました。4年間で多くのことを学び、経験することができ、苦しいながらも充実した時間でした。

これからは、ますます研究に励み、後輩への指導にも尽力していきたいと思っています。

みやじま いさお

献血キャンペーン

ありがとうございました。

4月16日(火)に新人対象献血キャンペーンを開催し、28名の方にご協力いただきました。ありがとうございました。次回は5月21日(火)に予定しています。(対象制限なし)

乞！熱烈応援

新たな時代に向けて



近森病院
リハビリテーション部 科長
兼 理学療法科科长 前田 秀博

平成が終わり、新たな時代を迎えるこの時期に、責任ある役職をいただくことになりました。専門職として、エビデンスに基づいたアプローチを適時提供し、効果につながる対応をさらに進めていきたいと考えています。スタッフが生き生きと働ける職場作りに努めていきますので、よろしくお願いいたします。

ままだ ひでひろ

さらなる進化をめざして



近森リハビリテーション病院
リハビリテーション部 科長
兼 理学療法科科长 高芝 潤

就職し20年が過ぎ、いつの間にか大役を仰せつかりました。急性期から在宅までリハビリテーションの重要性は高まり、近森会のリハビリテーション部門は全国でも類をみない大所帯に成長しました。未来に向け、組織を支え、より良い治療をめざしリハビリテーション部門として鋭意努力していきたいと思ひます。

たかしば じゅん

いつも新鮮な気持ちで



近森病院
リハビリテーション部理学療法科
科長補佐 山口 眞美

近森会に就職して25年が経ちましたが、変革し続ける近森会の中で、いつも新鮮な気持ちで勤務しています。今日まで多くの方にご指導を受け、お力を借りながら経験を積み、仕事を続けることができました。今後は自身のレベルアップと、現場のスタッフを支える立場として、少しでも貢献できるよう努めて参ります。

やまぐち まみ

柔軟性のある視点で



近森病院
リハビリテーション部理学療法科
科長補佐 田中 健太郎

医療制度改革が進む中、近森会グループの変革においてリハビリ部門も例外ではありません。理学療法科スタッフがどう変わっていくことが患者さんや地域医療にとって有益なのかを考え、柔軟性のある視点で科の運営を支援したいと考えます。今後ともご指導の程、よろしくお願いいたします。

たなか けんたろう

できることを少しずつ



近森リハビリテーション病院
リハビリテーション部理学療法科
科長補佐 和田 仁美

今回のお話を引き受けてから、日に日に事の重大さと責任を感じています。患者さん、ご家族が退院してからも困らないような支援を行ないながら、スタッフにとってもやりがいのある働きやすい職場となれるように、できることから少しずつ頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。

わだ ひとみ

支える立場へ



近森リハビリテーション病院
リハビリテーション部作業療法科
主任 関 優一郎

就職し13年目を迎えます。今日までこれたのは、まわりの方々の支えがあったからだと思っています。これからは先輩方から教えていただいたことを活かし、私も支える立場として、よりよい環境作りや後輩の指導を頑張っていきたいと思ひます。

せき ゆういちろう

乞！熱烈応援

向上心を忘れずに

近森ラジエーションハウス

ご恩は成果でお返しを



近森病院画像診断部
診療放射線技師
主任 田村 淳也

ここにくるまで随分の時間を要しました。長い年月を経た分、たくさんの方々にお世話になり、今の自分があります。古き良き時代の近森魂を受け継ぐ一人として、一層精進してまいります。ひとり一人がそれぞれの花を大きく咲かせることができる、希望に満ちあふれた健康な病院づくりに励んでいきたいと思えます。

たむら じゅんや



近森病院画像診断部
診療放射線技師
主任 岸田 豊和

令和元年に向け平成を振り返り懐かしんでいた矢先に拝命し、身の引き締まる思いです。今春の月9ドラマで放射線技師が取り上げられるという昭和世代には信じられない状況ですが、少しでも身近に感じてもらう話題になればと思います。今以上より良い画像を提供出来るよう微力ながら精一杯頑張る所存です。

きしだ とよかず



診療支援部 施設用度課
主任 小倉 夢

次々とやって来る新しい医療機器・医療材料の導入、物価の上昇等に対応していく上で、様々な部署、関係業者、関係施設の皆様のご指導・ご助力のおかげで成り立っている業務だと日々痛感しています。消費増税を控え、重要な役割を担う部門という意識を高く持ち、皆様へのご恩は成果を出すことでお返ししたいと考えています。

おぐら かなえ

自分らしく



しごと・生活サポートセンター
ウェーブ

就労継続支援 A 型オウンプス

サービス管理責任者 森矢 圭吾

今までと違った職務でわからないことや初めてのことに對する楽しみや期待も多かった一年でした。また新たな業務に携わる機会を得られたため、周りの方々の力を借りて、利用者さんの新たな一歩を踏み出す手伝いが出来たらよいと考えます。未熟で知識も乏しいため皆様のご協力をよろしくお願い致します。

もりや けいご

自分に出来る事から



しごと・生活サポートセンター
ウェーブ

就労継続支援 B 型スウェル

サービス管理責任者 松坂 みぎわ

自分に担えるのかまだまだ不安や戸惑いもありますが、周りの方のお力を借りて自分に出来ることを一つずつ頑張っていこうと思っています。これまでの先輩方が大事にしてきたことを引継ぎながら自分なりの関わりや支援を行っていくことが利用者さんやご家族の希望や安心に繋がれば嬉しく思います。

まつさか みぎわ

前に進む



高知ハビリテーリングセンター
生活・訓練部

生活介護

主任 (出向) 川渕 佐織

近森会に就職し精神科作業療法士として入院から外来・訪問まで多くを経験させていただきました。精神科医療・支援が病院から地域・就労へと拡がる中で、今回地域での支援に携わる機会をいただき感謝しています。微力ではありますが、高知ハビリテーリングセンターの前進する力となるよう職務に取り組みます。

かわぶち さおり

精神科看護師との協働というプロセス

精神看護専門看護師

看護部キャリア開発課 看護師長 久保 博美



依存や虐待等の問題が日々報道され、日常とそう遠くないところで、メンタル面の問題が顕在化していると感じます。社会全体が硬直化しつつあると言われている中、多くの方が息苦しさを多少なりとも抱えているのではないのでしょうか。

精神科でも複数疾患に加え、複合した社会的課題を抱えている方が多く、集中的な治療介入のみならず、



▲今年度から再び訪問看護にも行きはじめました

継続的なストレス管理や症状管理についての「その人」ならではの方法の開発や、生活の再構築に関連する広範な調整が必要です。

精神科看護師は、急性期でも在宅領域でも対象者とパートナーシップを築きながら、病状に悩み苦しむ方の伴走者として、ますます存在意義を高めています。

しかし複雑な状況、方向性の見えない中では看護師自身も葛藤を抱えて状況に持ちこたえるのが難しくなり、対象者のためにも早く答えを見いだしたい思いにかられることがあります。その際、一緒に苦しい気持ちを分けあったり、足りない情報を集めたり、倫理的課題についてよりよい方略を探る場としてカンファレンスが開催さ

れ、私はここに参加する機会をもらっています。直接ケアではありませんが、対象者に必要なケアを届けるためには重要なプロセスだと考えています。

自分自身が精神科に常駐していない業務特性上、遠巻きから、あるいは遅れての参加となってしまいますが、だからこそみえることもあると信じて、カンファレンスやワーク、"おしかけコンサルテーション"で協働をお願いしています。

対象者の苦痛が少しでも緩和され、自分らしい対処や調整をしながらその人にとっての大切な暮らしが営んでいけるよう、これからも取り組んでいきます。

くぼ ひろみ

リレー エッセイ

息子とサッカー

息子は小学校に入学後、サッカーの体験教室に参加し、自分から「サッカーしたい」と言い出しました。今までそんなことを言うことが無かった息子からの言葉に、夫婦で成長を



感じたことでした。

サッカーを始めた当初、今でもよく覚えているのですが、試合中に側転をしていることがあり、サッカー以外のことをしている息子の姿に笑い、周りの保護者に側転の美しさを褒めてもらったことをよく覚えています。その帰りの車内で親父に怒られる引きつった顔の息子のこともよく覚えています。その息子も今年の4月で小学5年生、サッカーはお世辞にも上手いとは言えませんが、彼なりに楽しんでやっています。今後そんな息子を応援しに行くことも

近森リハビリテーション病院

3階病棟東 介護福祉士 平田 翼



楽しみの一つです。

息子よ。父はもっと勝ち試合に、試合に出ている君を応援に行きたいと思います。もっと練習をまじめに、人よりも努力し、何らかの大会で優勝をしている姿が見たいです。誰かサッカーを教えてやってください。ちなみに、父は本当はバスケットボールをさせたかったです。

ひらた つばさ

第68回米国心臓病学会

緊張で顔を歪ませながら国際学会で発表！

近森病院循環器内科 小松 洵也



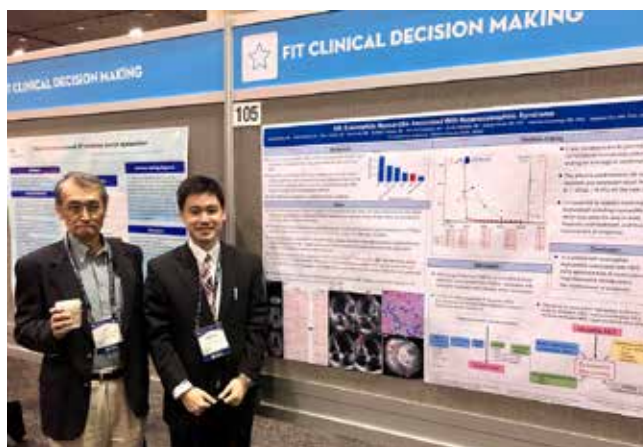
ACC.19 にポスター発表で参加してきました。1年以上前から土居先生に御指導頂きながら準備を重ねましたが、初めての国際学会で、英語も不自由であることから直前まで準備に追われました。極度の緊張のため

顔は歪んでいましたが、発表の際には幸い2人の方に質問を頂くことができました。活発なディスカッションとはいきませんでした。身振り手振りを交えながら答える(やり過ぎず?) ことができましたと思います。

学会の規模は国内学会と比較できないほど大きく、また世界中から循環器医が集い、早朝から会場の至る所でセッションが開かれている様に日々圧倒されました。また現在の循環器界における注目トピックスである心アミロイドーシスなど、多数講演を聴講することもできました。

今後は症例報告にとどまらず、日常臨床における疑問を臨床研究の形でまとめ、ACCやAHAなど再び国際学会で発表できるよう励みたいと思います。

こまつ じゅんや



世界レベルに触れた3日間

九州大学病院放射線科 今福 輝
(出張時は近森病院)

2019年3月16日から18日にかけて、アメリカ合衆国ルイジアナ州のニューオーリンズ市で行われた米国心臓病学会へポスター発表者として参加しました。

ジャズの街として有名なニューオーリンズですが、到着早々“ACC 2019”と書いてある看板を持った演奏隊によるトロンボーンによる演奏で歓迎されました。

学会には数万人も参加者がおり、今まで出席したどの学会よりも規模が大きいものでした。ポスターは3月16日の朝に貼り出し、ポスター

前で45分間立ち、質問やディスカッションに対応するという形式でした。入念にディスカッションを繰り返して、しっかり準備をしていましたが、母国語ではない英語で会話をすることで、とても緊張感のある45分間でした。質問はいくつかありましたが、事前に土居先生とディスカッションし考察していた内容であり、難なく返答することができました。

初めて参加した国際学会でしたが、世界の人たちが並々ならぬ熱意を持って臨床・研究に従事していることを感じることができたのが一番

の収穫だったと思います。

今後どの道に進むとしても、日常診療・業務の中で感じる疑問点を大事にし、最終的には医療の発展につながるような臨床研究に携わりたいと改めて思えるような大変有意義な経験となりました。

最後に、abstractの作成からポスターの完成まで懇切丁寧に指導していただいた土居先生、ありがとうございました。

いまふく ひかる

多趣味！！？

趣味と聞かれて「私に何かがあるかな？」と考え、思いつくのが毎年するお菓子作り？や、たまに作成するブリザーブドやアーティシャルフラワー？でした。

最近は行けていないのですがボルダリングや、もともと学生時代に短距離走をしていたせいなのか、ふと無性に走りたくなくなって走りに行くこともあります。

泳ぐことも好きで、とくに夏の川は気持ちよくて好きです。旅行も好きで、国内海外問わずいろんな場所、風景、そこでしか体験できないこと、味わえないことなど、一度の人生な

のでいろんなものや人に出会いたいです。

あと、冬はスノーボー、夏はフェスに行っています。ライブに行ったら元気をもらいます。音楽を聴いていると悩んでいたことも辛くなって心が折れそうなきも、曲や歌詞に励まされ、勇気づけられています。明日も頑張ろうって元気が出てきます。楽しい曲はハッピーな、幸せな気持ちにさせてくれます。

そして音楽、アーティストを通して出会えた十数年来の全国にいる仲間、そして音楽で繋がらないと決して出会えていなかったさまざまな仲

■ 私の趣味 ■

診療支援部医事課

近森病院地域医療連携センター 佐々木 祥江



間たちと過ごしてきた時間は、なにも代えられない大切なもので、出会った仲間はかけがえのない宝物です。

いくつになっても気になることや、やってみたいと思う興味のあることが多く、何事にも挑戦し続けることが私の趣味でしょうか。今は20代からやってみたくてタイミングがなく実現できていないスカイダイビングをやりたいです。

ささき よしえ

ニューフェイス

- ①所属②出身地③最終出身校
④自己アピールなど



小坂 誠

こさか まこと①麻酔科医師(部長)②岡山市③川崎医科大学④サッカーと野球にテニスが好きです。映画とお酒に美味しい料理も好きです。医者の不養生を改善中です。



田村 賢司

たむら けんじ①泌尿器科医師(部長)②愛媛県③高知大学 大学院④20年ぶりに近森病院に復帰しました。最近の趣味は息子と一緒に動物園巡りです。動物たちに癒されながら、運動不足も解消しています。



渡邊 圭介

わたなべ けいすけ①内科医師(科長)②静岡県③東京医科大学④好きな食べ物はカツオ。趣味はプラモデルとMotoGP観戦です。高知はプラモデル文化があり、好物ともに不自由なさそうです。



田中 孝明

たなか たかあき①整形外科医師(科長)②高知市③昭和大学④帰ってきました。ゴルフさそってください。



森 学美

もり さとみ①精神科医師②南国市③高知大学④半貴石を見ることが大好きです。週末は子どもとメダカすくいなどで、童心にかえて遊んでいます。



野島 宏悦

のじま ひろよし①麻酔科医師②高知市③高知大学④集中治療、救急(3次)、麻酔が専門です。ウィンタースポーツを練習中です。みかけたらお誘いください。



田井 龍太

たい りゅうた①心臓血管外科医師②高知県③高知大学④9カ月間岡山大学で小児心臓および成人先天性分野を勉強してきました。学んだことを活かして診療に当たります。



帆足 裕

ほあし ゆう①脳神経外科医師②高知市③高知大学④救急の経験を

踊り子募集!

2019年よさこいチーム「ちかもり」

近森会グループ職員、職員家族、
近森病院附属看護学校学生、関連会社職員様、ご友人

祝!
10回連続
出場

2019年
8月10日
▶11日

いよいよ始まり
ました!
ちかもりよさ
こい、10周年の
夏!!!
今年も素敵なメン
バーに出会える
事を楽しみにして
ます。



菅根 裕紀

積んでいきたいと思っています。スポーツ、特に野球と格闘技が好きです。
すがね ひろき①循環器内科医師②千葉県③高知大学④高知にせっかく戻ってきたので、大自然を満喫したいです。



枝木 大治

えだき だいち①心臓血管外科医師②岡山県③山口大学④高知のお酒は船中八策と酔鯨を飲みました。



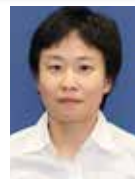
高橋 誠

たかはし まこと①循環器内科医師②神奈川県川崎市③高知大学④米、肉、魚、野菜、米、肉とバランスよく食べていたら、体重105kgになってました。ダイエットはじめました!



岡本 奈緒

おかもと なお①循環器内科医師②高知市③高知大学④慣れないことも多く、皆さんにご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。



大元 文香

おおもと ふみか①整形外科②大阪生まれ③三重大学④温暖な気候にあこがれて高知にきました。今年は日やけがしたいです。



町野 文規

まちの ふみのり①総合診療科医師②東京都豊島区③北海道大学④20代は東京で哲学生。30代は札幌で医学生。岡山で初期研修と精神科をしていました。高知で心機一転4カ所目!



太田 雄飛

おおた ゆうひ①泌尿器科医師②千葉県③久留米大学④元は近森病院の研修医です。1年で戻ってくるとは思いませんでした。自分の後輩たちを今度は助けられたらと思います。



山本 博隆

やまもと ひろたか①内科医師②高知市③高知大学④新しい環境でご迷惑をかけることが多々あるかとは思いますが、全力で頑張りますのでよろしくお願ひします!

2019年3月の診療数 システム管理室

近森会グループ	
外来患者数	17,799人
新入院患者数	943人
退院患者数	967人
近森病院(急性期)	
平均在院日数	14.56日
地域医療支援病院紹介率	83.40%
地域医療支援病院逆紹介率	306.61%
救急車搬入件数	575件
うち入院件数	308件
手術件数	412件
うち手術室実施	274件
うち全身麻酔件数	160件

● 2019年3月 県外出張件数 ●
件数 48件 延べ人数 94名

編集室通信

もうすぐあれがやってくる。そう、あのお知らせだ。夜10時以降は食事を摂らず・・・というアレ。日頃の食生活が露呈してしまうようで気が重い。ここは脳に言い聞かせることにしよう。「黙っていてもお知らせが届いて仕事中に職場で健康診断が無料で受けられるなんてHAPPY!」と。それと健診前に飲み会は入れちゃいけない。これ絶対。(にや〜で)

リハビリテーション的ケアを基本に

伝統産業を受け継ぐ実家

実家はかなたに仁淀川を望む眺望抜群な仁淀川町(旧吾川村)の山の上。

国の無形文化財で伝統工芸品にも指定されている「土佐清帳紙」や「土佐清光紙」でその名を馳せた手漉き和紙職人(故)尾崎茂氏を父に持つ。

いまではユネスコ無形文化遺産にも登録され、県の伝統産業振興施策も盛んな手漉き和紙だが、千恵さんが幼い頃に持った家業への捉え方は、もっと地味で厳しいものだった。

真冬に凍えながら紙を漉き、夏場は原料のコウゾを育て、道具を修理し、やたらに忙しかった両親。末っ子で三女の千恵さんと次女には、「家業の跡取りは長女」という思いがいつ頃からか芽生えていた。

ひと様の役に立てる仕事に就きたい

進路を決める際、「ひと様の役に立てる仕事で医療関係を目指す」ことは、一家に共通の願いでもあった。

小川寮の一期生として「迷うことなく」近森病院へ就職。「40年以上も前、すでに冷暖房完備の寮はすごく魅力的だった(笑)」。仕事と学校の両立は忙しそうでも、「修学旅行気分(笑)」で充実した毎日が始まった。

岐路に立った産休明け

看護師としてどう進んでいくか大きな岐路は、二人目の産休明けで「透析とリハビリテーションの病棟」(当時の分院)へ配属になった時期。リハビリテーションの考え方を高知に根づかせるべく虎ノ門病院から招聘された石川誠先生や中村裕子総婦長のもとで働くことになった。

法律上、医師の診療の補助と患者さんの療養上の世話に大別される看護師の役割を、「一所懸命果たしてきたつもりだったが、役割に対する達成感はいまいち得られず、もどかし

かった」。そんなとき、「患者さんのケアは我々看護師が中心に担います。あなたは明日から日勤リーダーよ！」と中村総婦長からの忘れられないツルのひと声。

リハビリテーション看護の実践

「実践方法の指導についていくのに必死だった」と増田シニア師長が振り返る「リハビリテーション看護」は、目に見えて良くなっていく患者さんと接するのが「何よりの励みになった」。

2年間の看護師資格取得の休職は挟んだが、以来、「リハビリテーション的ケアが看護の基本である」という誇りを胸に持ち続け、今日に至っている。

感染対策委員会の活動にもずっと

30代半ばで看護学校から復職すると、今度は感染対策委員会の仕事が加わった。近森会グループ全体としては北村龍彦委員長のもとで活動が開始されていた。時代の流れとともに、各院での活動が求められるようになり、リハビリテーション病院の感染対策委員会の委員長もずっと務めている。

感染対策に課されるノルマも変化しているが、やっぱりコツコツ向き合っている。「居ついたら替わらん」のが増田シニア師長のスタイルでもある。それは一族が代々の伝統産業を受け継いできたDNAの特徴とも重なる。

鳥の目、虫の目、魚の目

障害者枠で勤めるスタッフの補助役も務めている。指示をし過ぎず動きを見極めつつのフォローは、きつとリハビリテーション看護に通じるものがあるのだろう。

鳥の目と虫の目、併せて魚の目でも周りを観察できるのが、ベテラン

▼毎朝のラウンドから一日がスタートする



▼絶大なる孫パワーで常に元気いっぱい



▼2年連続筆の友賞

師長の強みともいえる。どのような場面においても、最終的にどこへ着地するのか、全体の流れで判断する感覚は、師長の動き全般に共通しているようだ。



癒やしパワーは孫パワー

就職以来42年、体力的には少々きつく感じる時もないではない。だが、有難いのはなんといっても「孫パワー」だと、思いっきりニコリ。

車で20分弱に住む孫たちとはほとんど休みごとに顔を合わせる。ときどきは孫二人だけの「お泊まり」もある。「ただただ可愛いがるだけ」で、ひたすら愛情を注げる存在は、成長するに従ってその癒やしパワーを増しているようにも感じられるらしい。

だから風邪も花粉症も孫パワーが粉碎してくれるのだ。あと、ふわふわと可愛らしいコザクラインコも、夫とふたり、孫と遊ばない休日には眺めて癒やされているのだとか(笑)。

HCU (ハイケアユニット)・SCU (ストロークケアユニット) の再編成

近森病院 SCU 看護師長 永野 智恵

2019 年度初頭の 4 月 1 日、HCU と SCU の病棟を入れ替えるための引越しが行われ、HCU16 床から 25 床、SCU24 床から 15 床での稼動となりました (5 月 1 日からは HCU28 床)。病棟再編成の目的は、各集中病棟に応じた適切な医療・看護を提供することにあります。

HCU は、ICU の後方及び手術後の

患者さんを受け入れる重要な役割を、SCU は、脳卒中の患者さんの早期社会復帰、在宅復帰へ向けた、看護とリハビリを。これまで以上に高い目標に向かって取り組んでいきます。

ながの ちえ



▲ SCU 移動を決起して (執筆者前列左)



▲ 移動後の HCU



▲ SCU の訓練室

近森病院 病棟変更のお知らせ

2019 年 4 月 1 日より下記の通り、SCU 病棟と HCU 病棟が変更になりました。

	本館 A	本館 B	本館 C		本館 A	本館 B	本館 C
5F	SCU 病棟	5B 病棟	5C 病棟	➔	5F	HCU 病棟	5B 病棟
4F	ICU 病棟	救命救急病棟	HCU 病棟		4F	ICU 病棟	救命救急病棟

入社式にて

